

11月11日～12月12日
電池月間



でんち

社団法人 電池工業会

BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8
機械振興会館内

電話 (03) 3434-0261 (代)
E-mail. bajapan@hi-ho.ne.jp
ホームページ <http://www.baj.or.jp/>
振替口座 東京8-91022
発行人 木村侃丘
定価 1部郵送による年決め2,400円

平成15年8月1日

BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

平成15年度第2回一次電池部会開催

平成15年7月9日、機械振興会館において梶井部会長（日立マクセル〈株〉）を議長に、平成15年度第2回一次電池部会（出席者21名）が開催された。

冒頭に梶井部会長から挨拶があり、続いて木村専務理事の挨拶と委員会等報告、および審議が行われた。



1. 梶井部会長挨拶

現在は、株価、景気、SARSの影響、輸入乾電池の急増など変化が大きく、動向がよく見えない状況である。努力してこの状況を乗りきり、業界の存在を示していきたい。

2. 木村専務理事挨拶

先行きの不透明感が強い。電池業界の販売は昨年10月以降前年を上回ってきたが、5月に入ってアップ率がダウンしている。中国の携帯電話が3～4月急落しており、今後電池の出荷に影響が出そうだ。しかし中長期的には明るさも感じられる。

3. 委員会・事務局報告

1) EU電池指令改定にあたり電池工業会も意見を提出したが、その要約や今後の予定に付いて報告。基本的立場としては、「①環境に対して健全で②資源の再利用が有効に実施でき③その利点がコストに釣り合う」と言う場合において、指示するものである。

2) PL委員会から、リチウムコイン一次電池発火事故

報告およびアルカリ乾電池のリユース防止のため、ラベル意匠変更の検討内容や注意文言に関する報告。

3) アルカリとマンガン乾電池の国内販売実績と2004年までの予測。

4) 広報委員会から、今年のプロ野球最優秀バッテリー賞、手作り乾電池教室、でんちフェスタ、電池の使い方PR、各種展示会、ホームページ・リニューアル等、広報活動の内容報告。

5) リサイクルガイドラインの改定、水質保全環境基準答申案の動向など最近の環境に関する動向の報告。

4. 審議事項

1) 補聴器用空気亜鉛電池は、使用環境の影響を受けやすいため、その特長や使用方法に関する消費者啓発を実施することが提案され、承認された。

2) 環境や製品安全に関する課題取り組み案が課題検討連絡会より報告され、承認された。

蓄電池設備整備資格者

講習修了考査合格者(沖縄・北海道会場分)

電池工業会は、6月17・18日沖縄県で、7月1・2日北海道開催した蓄電池設備整備資格者講習の修了考査に合格した者の氏名を発表した。

合格者(合格率)は、沖縄74名(65.5%)北海道56名(82.4%)合格通知は直接本人に通知される。

沖縄県

垣本博志、仲村 忍、崎枝哲則、嶺井正克、後藤有司、大嶺健太郎、糸山 同、勢理客 勉、川上修司、高良吉正、山内昌則、久高時則、知念貞夫、末吉輝明、銘苅 孝、並里安充、田前義竜、國吉 泰、佐和田 旭、宮城功幸、宇良洋一、亀山研史、安富祖 豊、秀 康典、我如古直樹、松川直人、仲村直也、知念盛幸、平良隆博、仲村耕弥、松田英樹、親川竜也、親川松市、喜屋武 勝、安次富信治、中山 康、比嘉 司、岸本貞春、玉城啓功、末吉常雄、宮城幸一、宮国秀樹、和字慶朝和、萩原一貴、我那覇生広、浜村永光、西山 定、金城盛男、比嘉秀磨、内田 敦、興儀隆人、前西原 裕、大嶺昌一、富山秀世、嘉数 康、前田島 聖、濱川光夫、前門博彰、大城武一、島袋盛雅、比嘉 磨、金城康則、大嶺貴哉、貝敷文義、古堅 勉、又吉宏宗、親里春男、桃原博史、照屋貴久、上江洲友昭、高良勝雄、仲程裕乙、大城勝則、金城雄高。

北海道

名達 孝、成沢 勉、田中浩久、阿部和佳、高野順一、永坂 博、川崎龍彦、鈴木 淳、末武寛章、青野 優、森 伸二、水口澄男、福田奈緒、谷地政信、本郷 明、伊藤俊昭、木川 守、中島浩明、松久宏治、岡林篤志、安芸 悟、石塚正彦、天海真吾、小野木完司、斉藤寿典、細川裕哉、小野木省吾、大宮肇、熊谷 匡、永嶋大輝、附田英夫、遠藤郁夫、谷川公一、真野幸男、坂本大輔、森田 勝、小比類卷幸司、会田 収、有倉美津雄、西村政博、布施恵二、渡辺幸信、山崎浩介、高塚憲幸、丸山伸二、鳥山幸健、高松 徹、縣 義貴、山口誓紀、岩田利和、平木 健、小野博司、遠藤智紀、酒井 厚、山岸充和、堂向浩司。

「2003プロ野球最優秀バッテリー賞」クイズ投票 募集!

プロ野球最優秀バッテリー賞を獲得するチーム名を答えて、10万円(3名)の旅行券を当てよう!

社団法人 電池工業会(会長:田中千秋)は、本年度のプロ野球最優秀バッテリー2組が、どの球団から選ばれるかを予想していただく懸賞クイズを次の要領で実施いたします。応募要領は、次のとおりです。

賞 品:10万円の旅行券(3名様)

応募方法:1.指定応募ハガキ…パンフレットの応募ハガキ(両面)に記入し、50円切手を貼って投函していただく。

2.官製ハガキ…予想されるセ・パ両リーグ各1チーム名(注:選手名ではありません)、住所・氏名を明記の上、投函していただく。

宛先 〒135-8735 東京都深川郵便局私書箱1号
2003プロ野球最優秀バッテリー賞 A係 行

3. インターネット…予想されるセ・パ両リーグ各1チーム名(注:選手名ではありません)、住所、氏名を明記して投票していただく。

ホームページURL <http://www.sponichi.co.jp/>

4. 携帯電話サイト…予想されるセ・パ両リーグ各1チーム名を投票していただく。

スポニチ携帯サイト <http://myspo.jp>

応募締切:2003年10月10日(金)当日消印有効(受賞パーティは12月初旬の予定)

この賞は1991年に制定、今年で13年を迎えます。本年度シーズン全試合を通じて最も活躍した投手と捕手(バッテリー)をセ・パ両リーグ各1チームから各1組づつ選出し、400万円(1人100万円)の賞金を贈り表彰するものです。

ご 案 内

中国最大の国際工業博覧会11月に開催

展示会名:「2003 上海国際工業博覧会」—— 情報化と工業化

展示会期:2003年11月6日~11日

展示会場:上海新国際展覽センター

主 催 者:国家経済貿易委員会、対外貿易合作部、科学技術部、情報産業部
教育部、中国科学院、中国国際貿易促進委員会、上海市人民政府

展示内容:1. 製品と商談

電子・情報、工業設備、新素材、バイオエンジニアリング・医薬品
環境・エネルギー、輸送車両・部品、科学・技術革新

2. テクノロジーの委譲

あらゆる種類の科学、テクノロジーの業績

3. 不動産

中国での不動産の所有権

4. 海外投資

海外投資、ベンチャーキャピタルの誘致、プロジェクトの発表

出展申込:2003年9月1日 まで

.....

出展など展示会についての詳しいお問合せは

中国上海国際展示会日本事務所代表 張(チョウ) まで

〒194-0004 東京都町田市鶴間182-9

TEL:042-799-2856 FAX:042-799-2857 E-mail:zw_kjb@ybb.ne.jp

業界動向

【電池・燃料電池・太陽電池】

***三菱重工業** 1KWの家庭用固体高分子型燃料電池(PEFC)で、本体容積が従来品の半分の180リットルと世界最小規模を実現、コンパクト化により送電端効率36%を実現した。(6月3日付 日経、日刊工業&日経産業)

***大阪ガス** 天然ガス改質の家庭用燃料電池に関し10月に複数メーカーとの第一次契約を決め、2006年3月の実用化に向け開発に入る。(6月5日付 日刊工業)

***日本ガイシ** 700℃前後でも高い出力を確保出来る固体酸化物型燃料電池(SOFC)を開発した。従来のSOFCに比べ200~300℃低い温度で機能するため材料費等の削減が期待出来る。(6月11日付 日経産業)

***パナソニックEVエナジー** 世界最高の出力密度を持つハイブリッドカー用ニッケル水素電池を開発、夏から量産に入る。これにより電池パックとして体積で15%、重量で20~30%の小型軽量化が可能。(6月11日付 日刊工業)

***太陽電池** 世界の太陽電池生産量が、2002年は前年比130%の520.2MWになった。2003年もほぼ同様の伸びを示し全世界で670~680MWが予想される。(6月11日付 電波)

***三洋電機** 高速の充電器を開発、充電の煩わしさを解消する事でニッケル水素電池の市販品を拡販、前年比1.5倍の1億個(受託生産含む)の販売を目指す。(6月13日付 日経産業)

***欧州連合(EU)&米** 16日ブリュッセルで燃料電池分野の開発協力に関する合意文書に調印した。この分野で遅れ気味のEUは米国との協力をテコに研究開発を急ぐ。(6月17日付 日経)

***佐賀市** 市役所庁舎内にナトリウム硫黄(NAS)電池を設置、2004年度から利用を開始する。(6月18日付 日経産業)

***産業技術総合研究所** 色素増感型太陽電池を改良、野外利用での光変換効率8.71%を達成した。本品は古河機械金属、住友大阪セメント、林原生物化学研究所、シャープとの共同開発。(6月20日付 電波)

***経済産業省** 産業競争力強化に向け標準化のための研究開発を本格化、2003年度の標準化のための研究開発テーマと委託先を発表した。その中で携帯機器用小型燃料電池は、日本電気工業会社が2005年まで実施することになる。(6月20日付 日刊工業)

***三洋電機** 2004年3月までにニッケル水素電池の生産拠点を再編する。国内は子会社の三洋エナジートワイセルの生産を高崎事業所に一本化し、ここではDSC向け市販電池などに生産品目を絞り込む。(6月24日付 日刊工業)

***産業技術総合研究所** 可視光は透過し紫外線で発電する透明な太陽電池の試作に成功した。発電効率は低いが原理的には3%程度まで可能で、これを窓ガラスに使えば発電のほか多機能ガラスとして利用が可能と思われる。(6月26日付 日刊工業、日経産業&化学工業日報)

【商品・材料・技術】

***日本通信** パソコンに差し込むカード型PHSで、利用時間帯を日中に限定した比較的安価な使い放題のデータ通信サービス始める。PHSの再評価に繋がる可能性がありそう。(6月3日付 日経産業)

***三菱化学** 電池材料事業の売上規模を現状の10倍の1,000億円事業とし、機能化学品事業の柱にしていく計画を発表した。(6月4日付 化学工業日報)

***新日鉄化学** リチウムイオン電池用の負極材を2003年度中に製品化し、2005年度には燃料電池用セパレータの実用化を各々予定、電池部材分野に参入をする。(6月5日付 日刊工業)

***石川島播磨重工業** 都市ガスから水素を取り出す小型装置を2005年までに開発し、国内のガス会社に販売する。(6月7日付 日経)

***国際電気通信連合(ITU)** ジュネーブで開催の無線通信総会で加盟国に対し、第4世代携帯電話を2010年頃に実用化することを促す勧告を承認した。当該勧告はデータの伝送速度が光ファイバー並みに速く、高画質の映像の送受信が可能になる。(6月7日付 日経)

***東洋紡** 高温下でも低温下でも作動できる燃料電池用イオン交換膜の開発に成功、国内自動車メーカー向けにサンプル提供を開始。(6月11日付 化学工業日報&日経産業)

***日揮化学** マンガン系リチウムイオン電池の正極材を大幅増産、来春から年産300トン体制へ。(6月12日付 化学工業日報)

***KDDI** DSCやゲーム機に内蔵する組み込み型携帯電話を拡充、6月から各メーカーに売り込む予定。(6月12日付 日経)

***国土交通省** 燃料電池を利用した自動車の普及を目指し、水素容器や高電圧装置等に関する安全・環境基準の検討を開始、2004年度中に基準を策定する。(6月12日付 化学工業日報)

***三菱自動車工業、スズキ、日野自動車** 経済産業省が実施している燃料電池車の実証試験に参加する。同実験に参加する自動車メーカーは計8社となり燃料電池車の実用化に弾みがつきそう。(6月12日付 日経)

***ノキア** 業界で先行して、2004年にテレビの視聴が可能な携帯電話機を発売する。(6月17日付 日経夕刊)

***ナショナル自転車工業&セコム** 全地球測位システム(GPS)端末を搭載した電動自転車を8月中旬に発売する。(6月18日付 日経&電波)

***NEC** 2004年後半にも燃料電池搭載のノートPCを実用化する。燃料は30%メタノール水溶液で出力12W、16時間の連続稼働を目指す。(6月26日付 日刊工業)

***石原産業** 170mAh/gの充放電容量を持つチタン酸リチウムを開発、リチウムイオン電池用材料として一部実用化に入った旨を発表。(6月26日付 日刊工業、日経産業&化学工業日報)

***フマキラー** 殺虫剤を常時蒸散させ害虫を駆除する小型の業務用害虫駆除器を開発、発売を開始した。電源は単1形アルカリ乾電池4本で約2ヶ月の連続運転が可能。(6月25日付 日刊工業)

【環境】

***経済産業省** 化学物質審査規制法の改正案が22日の衆議院本会議で可決成立し、付帯決議がなされた。この結果既存化学物質の安全性点検では物質ごとの優先順位を決める等を示す事になる。(6月2日付 化学工業日報)

***経済産業省** 環境産業の市場規模と雇用規模を2010年段階で67兆円、170万人まで拡大することを政策目標として掲げる。(6月4日付 化学工業日報)

***電子情報技術産業協会(JEITA)** 電子機器の接続に用いている鉛ハンダの全廃(鉛フリー化)は、2002年ベースで10~20%程度に留まっている事を明らかにした。(6月4日付 化学工業日報)

***日本規格協会** 今年4月末時点のISO14000シリーズを取得した事業所の国内登録総数は1万2千92件と1万2千件を突破している事を発表。(6月6日付 化学工業日報)

***電池工業会** 小形二次電池のリサイクルを促進するため、6月1日から「2003年度リサイクルキャンペーン」をスタートした。期間は11月1日まで。(6月10日付 電波)

***トヨタ自動車** 自動車リサイクルの実効率95%達成に向け、長期的展望に基づく取り組み指針「トヨタ リサイクルビジョン」を策定した旨を発表。(6月10日付 化学工業日報)

***品川区** 7月から週一回使用済みの乾電池をごみ収集場所で回収する事業を開始する。通常の資源回収で乾電池を扱うのは23区で初めて。(6月10日付 朝日都内版)

***トヨタ自動車** 自動車の製造から廃棄までを通して、環境に与える影響を低減する手法を、2005年から開発する全車種に導入する旨を発表。(6月17日付 日経)

***地域環境プランニング21(浜松)** 植物原料の汚染土壌浄化液を用いる事で、土壌の入れ替えが不要な無害化処理事業を本格展開へ。(6月17日付 日刊工業)

***松下電器産業** グループ全体で2005年4月の出荷製品から、6種類の特定有害物質の使用を、全世界で廃止する旨を発表。(6月20日付 日刊工業)

***日本経済団体連合会** 水生生物保全の水質環境基準、特に亜鉛基準値案が非現実的であり環境省答申案に反対を主張中。(6月25日付 化学工業日報)

***電子情報技術産業協会(JEITA)** 10月から開始の家庭用PCの回収・再資源化に伴い、同協会の3R推進事業に参加するメーカー、販売店が28社になった事を発表。(6月26日付 化学工業日報)

***経済産業省** 「鉛フリーはんだ試験方法」について、JISを制定、6月20日付で公示した。(6月25日付 化学工業日報)

***NEC** 家庭用PCのリサイクル料金を、デスクトップ7,000円、ノート3,000円とする事を決める。(6月28日付 日経)

【予測・統計】

***ガートナー(米)** 1~3月期の世界の携帯電話販売台数が1億1,260万台と前年同期比18.2%増加した。カメラ付携帯等新機能が付いた端末の登場による買い替え需要が増加の背景にあると見ている。(6月4日付 日経産業)

***世界半導体市場統計(WSTS)** 2003年春季の半導体市場予測を続けた。これによると2006年までの年平均成長率は10.3%で2000年水準を超えるのは2005年以降になっている。(6月5日付 化学工業日報)

***中国電子部品協会情報センター** 2003年第1四半期の中国におけるDSCの発売台数は223千台で、前年同期比2.4倍に、又金額ベースも94%増の約97億円になった事を発表。(6月7日付 電波)

***電子情報技術産業協会(JEITA)** 2003年4月の携帯電話(携帯電話、自動車電話、PHS)の国内出荷実績は、前年同月比40.7%増の4,323千台と大幅増になり、6ヶ月連続のプラスになった。(6月11日付 電波)

***ブレンチャイルド(東京)** 2003年の中国のDSC市場が106万台強と前年比72%増加すると予測を続けた。(6月19日付 日経産業)

***ガートナー(米)** 欧州におけるカメラ内蔵型携帯電話の発売台数が、2006年には同地域で流通する携帯電話の66%を占め、販売台数が7,000万台を突破する事を予測。(6月18日付 電波)

***情報産業省(中国)** 5月末時点の電話加入者数は4億6,300万件で世界1位である事、固定電話は2億3,300万件、携帯電話は2億3,000万件である事を発表した。(6月26日付 日経産業)

【その他】

***司法研究所** 特許権侵害訴訟を迅速に進める方策を探った研究報告書を纏めた。その中では、事前準備や争点整理等に積極的に協力した方の当事者を有利に扱う姿勢を明確に打ち出している。(6月3日付 日経)

***政府** 13日の閣議で2002年度の製造業基盤白書(ものづくり白書)を了承した。尚、白書では日本の製造業の国際競争力は低く、再編が必要である旨が言われている。(6月13日付 日経夕刊)

***政府** 特許紛争等を専門に扱う「知的財産高等裁判所」を2005年に全国9番目の高裁として創設する方針を固めた。(6月19日付 日経夕刊)

***知的財産戦略本部(政府)** 経済活性化に向け、特許権の保護強化などを掲げた「知的財産推進計画案」を公表した。その中では①特許審査の迅速化、②専門高裁(知財高裁)の創設、等が柱になっている。(6月21日付 日経)

平成15年7月度の電池工業会活動概要

| 部会 | 7月度開催日 | 委員会・会議 | 主な審議、決定事項 |
|----------|---------------------|--------------------------------|----------------------------------------------|
| 特別会議 | 5日(土) | 広報委員会/手作り乾電池教室 | 13箇所の科学館等で教室を開始、夏休み中の参加者は約3千5百名 |
| | 10日(木) | 広報委員会/一次・小形二次広報WG | ホームページの更新内容、啓蒙ポスターデザイン等の確定 |
| | 15日(火) | 蓄電池設備整備資格者講習実施委員会 | 沖縄県、北海道講習の修了考査可否判定 |
| | 23日(水) | 蓄電池設備認定委員会幹事会 | 資格審査、型式認定申請に関する審査 |
| | 30日(水) | 広報二次電池WG | バッテリー賞、PRキャンペーン、モーターショー、ホームページ改定準備活動 |
| | 30日(水) | 広報委員会 | 各WG報告と今後の活動内容討議 |
| 二次電池部会 | 2日(水) | 電気車用電池小委員会 | 電気車用電池新リサイクルスキーム検討 |
| | 2日(水) | 二次電池リサイクル(委)拡大事務局会議 | 産業用電池新リサイクルスキーム審議 |
| | 3日(木) | 自動車鉛分科会 | 今年度改正JIS(D5301)案の内容。IEC会議宿題事項 |
| | 4日(金) | 用語分科会 | SBA「規格票作成指針」制定案に対する技術委員会指摘事項対応 |
| | 8日(火) | 小形鉛分科会 | SBA「キュービクルの熱設計に関する技術指針」改正案 |
| | 8日(火) | 産業用電池小委員会 | 産業用電池新リサイクルスキーム審議 |
| | 9日(水) | EV鉛分科会 | SBA「EV用制御弁式鉛蓄電池」の他の団体規格(JEVS)化について |
| | 14日(月) | 産業電池技術サービス分科会 | 電源装置の寿命更新に関するパンフレット作成検討、他 |
| | 15日(火) | 電気車用電池統計分科会 | 15年1～3月の実績と市場動向の確認 |
| | 16日(水) | 据置鉛分科会 | 来年度改正のJIS(C 8704-2:制御弁式鉛蓄電池)案の構成 |
| | 17日(木) | 電気車鉛分科会 | SBA「小形電動車用制御弁式鉛蓄電池」改正案。IEC規格案のコメント |
| | 17日(木) | (自)直需小委員会 | 自動車用電池新リサイクルスキームについて |
| | 18日(金) | (自)PL・技術サービス合同委員会 | 自動車用電池に発生した種々の問題点への対応 |
| | 18日(金) | 産業用電池統計分科会 | 15年1～3月の実績と市場動向の確認 |
| | 22日(火) | 充電器分科会 | SW電源装置の規格化検討、技術資料作成検討 |
| 22日(火) | EV用電池委員会 | JEVS「HEV用ニッケル・水素電池の寿命試験」制定案の内容 | |
| 22日(火) | HEV用電池分科会 | 「HEV用ニッケル・水素電池の寿命試験」制定の今後の進め方 | |
| 23日(水) | 二次電池リサイクル(委)拡大事務局会議 | 産業用電池新リサイクルスキーム審議 | |
| 小形二次電池部会 | 10日(木) | IEEE対応WG | IEEE規格 System Validationと Total Safetyに関する審議 |
| | 16日(水) | リチウム2次分科会 | IECリチウム電池輸送安全のFDISドラフト審議、JIS原案作成審議 |
| | 16日(水) | 再資源化委員会 | 回収量アップの取組審議、消防・救急用機器調査 |
| | 18日(金) | ニカド・ニッケル水素分科会 | IEC統合機械的試験規格審議、JIS原案作成審議 |
| | 23日(水) | 再資源化委員会リチウムイオン分科会 | 用途別排出量の調査方法の検討及びマンガン系の再資源化課題検討 |
| | 24日(木) | 業務委員会 | 6月度販売状況の検討及び統計資料に関する課題の整理等の審議 |
| | 29日(火) | IEEE対応WG(臨時) | 第5回IEEE米国会議(8月)の事前調整 |
| 一次電池部会 | 3日(木) | 一次電池課題検討連絡会 | 早急に取り組むが必要な課題を審議、取組内容とスケジュールを決定 |
| | 9日(水) | 一電池部会 | 上記課題取り組み並びに空気電池取扱に関する啓蒙の実施を承認 |
| | 4日(金) | 一次電池業務委員会 | H-15、16年度の再販とOEMの出荷予測の纏め等 |
| | 11日(金) | 一次電池PL委員会 | リユース乾電池、乾電池充電器への対応方策の確定 |
| | 24日(木) | JIS小委員会 | JIS「一次電池通則」改正審議、補聴器工業会回答の審議 |
| | 24日(木) | IEC小委員会 | IEC/TC35関連規格の審議 |

●●●●● 新製品ニュース ●●●●●

デジタル機器のヘビーユーザーに朗報!

世界最高レベル^{※1}の高容量 単3形ニッケル水素電池 「Ni-MH2300シリーズ」を発売

同電池がセットになった急速充電器セットを同時発売

ニッケル水素電池に代表される充電式電池は、安定した電圧で大きな電流を連続供給できるという優れた出力特性を有するほか、繰り返し充放電が可能であることから、乾電池と比べ経済性に優れ、リサイクルが可能な省資源型商品であるという特長があります。

当社では、ニッケル水素電池についても1990年に世界で初めて製造・販売を開始、以後も、ニッケル水素電池のトップメーカーとして業界をリードし、生産出荷数量において、世界No.1^{※2}のシェアを保持するメーカーとなっています。また、市販用のニッケル水素電池の市場は、デジタルカメラを中心としたデジタル機器の市場拡大を背景として、年々急速な伸びを示しており、2003年度の市場規模は、国内では約1,300万個、また、全世界では約1億3,000万個に達すると見込まれており、今後もさらに大きく需要が拡大すると予測しています(数値は当社調べ、デジタルカメラ等への同梱販売分を除く)。

このような状況の中、三洋電機では、市販用単3形ニッケル水素電池で世界最高レベル^{※1}の高容量(公称容量2300mAh (typ.)^{※3}、定格容量2150mAh (min.)^{※4})を実現した、以下の商品を発売します。

- ① 世界最高レベル^{※1}の高容量単3形ニッケル水素電池「Ni-MH2300シリーズ」
- ② 同電池がセットになった急速充電器セット(N-M56S)

— 特 長 —

1. 市販用単3形ニッケル水素電池で、 世界最高レベル^{※1}の高容量を実現

- ・高容量化を達成する為に、当社独自技術の高密度充填技術による高容量正・負極材料の開発や、電池設計の適正化を行うことにより、世界最高レベル^{※1}の高容量を実現しました。
- ・本電池はJIS C8708 1997(4.2.1)の充放電条件に基づき、2300mAh程度の実力値^{※3}(公称容量2300mAh)を有していることから、「Ni-MH2300シリーズ」という名称で展開をはかっていきます。

2. 新方式の電池端子材料を採用

- ・大電流を必要とするデジタルカメラ等のモバイル機器において、繰り返し使用した場合も、電池と機器端子との間の安定した接触性を保つことが重要です。
- ・本電池では、接触抵抗を低減するため、電池の正負極両側の端子に新方式の電池端子材料を採用。繰り返しの使用においても、安定した機器端子との接触を保ちます。

3. 電池本体及び包装材料の全面脱塩ビ化を実現

- ※1 富士経済調べ 2002年度実績より
- ※2 2003年7月10日現在 市販用単3形ニッケル水素において 当社調査結果
- ※3 JIS C8708 1997(4.2.1)の充放電条件に基づく、電池の実力容量 (typ.)
- ※4 JIS C8708 1997(4.2.1)の充放電条件に基づく、電池の最小容量 (min.)



単3形ニッケル水素電池 HR-3UB-2BP・4BP



単3・単4形対応急速充電器セット N-M56S

●●●●● 新製品ニュース ●●●●●

懐中電灯「ディズニーライト(防水タイプ)」新発売

富士フィルムバッテリー株式会社(代表取締役 社長:小松治夫)は、電池関連商品としてご好評をいただいている懐中電灯の新たなシリーズとして、ディズニーの人気キャラクター“くまのプーさん”“ミッキーマウス”“プリンセス”をラインアップした「ディズニーライト(防水タイプ)」3種類(乾電池別売)を新発売いたします。

この懐中電灯「ディズニーライト(防水タイプ)」は“くまのプーさん”“ミッキーマウス”“プリンセス”の半立体キャラクターを本体にあしらひ、ファンシーグッズとしてディズニーファンはもとより、お子様にも喜ばれるデザインになっています。

また、ディズニーライトの防水性能はJIS保護等級7級を満たす防浸形^{※1}となっており、そのうえ光源には明るいクリプトン豆電球を採用し、アウトドアや雨の日でも安心してお使いになれるようになっています。

— ディズニーライトの仕様 —

| | |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 使用乾電池(乾電池別売) | 単3乾電池 2本 |
| 使用豆電球 | クリプトン豆電球 2.2V 0.47A 交換用豆電球: 2.5V 0.5A FB207(FDK) PR-2K(TOSHIBA) MB-25P5K(National) |
| 豆電球寿命 | 約15時間 |
| 連続使用時間(20℃) | 約4時間(FUJIFILMアルカリ乾電池) |
| 防水性能 | JIS保護等級7級を満たす防浸形 |
| 商品サイズ | (幅)100mm×(奥行き)40mm×(高さ)229mm |
| 商品重量 | 約100g |

発売日 平成15年8月上旬

※1 弊社データ:深さ10m相当の圧力をかけた水中で1時間、浸水を防止できました。



5月度電池および器具販売実績(機械統計)

(平成15年5月)

単位:数量=千個、金額=百万円継続

| | 単月 | | | | 1月~当月累計 | | | |
|------------|---------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|
| | 数量 | 金額 | 数量 前年比 | 金額 前年比 | 数量 | 金額 | 数量 前年比 | 金額 前年比 |
| 電池・器具総合計 | 466,127 | 52,208 | 96% | 100% | 2,436,161 | 280,135 | 102% | 103% |
| 全電池合計 | 465,133 | 50,632 | 96% | 100% | 2,431,959 | 273,500 | 102% | 104% |
| 一次電池計 | 341,279 | 10,963 | 95% | 88% | 1,777,463 | 58,958 | 103% | 95% |
| マンガン乾電池計 | 75,157 | 1,316 | 90% | 80% | 373,865 | 6,960 | 87% | 80% |
| 単一 | 6,671 | 327 | 75% | 69% | 42,154 | 2,015 | 90% | 83% |
| 単三 | 35,504 | 503 | 86% | 81% | 188,131 | 2,649 | 81% | 77% |
| その他 | 32,982 | 486 | 99% | 87% | 143,580 | 2,296 | 94% | 83% |
| アルカリ乾電池計 | 91,853 | 4,748 | 96% | 93% | 532,473 | 26,564 | 110% | 101% |
| 単三 | 58,737 | 2,613 | 95% | 91% | 343,861 | 14,701 | 112% | 102% |
| 単四 | 18,995 | 890 | 97% | 94% | 106,163 | 4,896 | 105% | 97% |
| その他 | 14,121 | 1,245 | 99% | 96% | 82,449 | 6,967 | 110% | 103% |
| 酸化銀電池 | 83,912 | 903 | 98% | 96% | 407,375 | 4,505 | 107% | 105% |
| リチウム電池 | 84,887 | 3,771 | 94% | 82% | 437,093 | 19,758 | 109% | 94% |
| その他の乾電池 | 5,470 | 225 | 97% | 88% | 26,657 | 1,171 | 90% | 81% |
| 二次電池計 | 123,854 | 39,669 | 99% | 104% | 654,496 | 214,542 | 100% | 106% |
| 鉛電池計 | 2,653 | 8,197 | 93% | 95% | 15,609 | 52,470 | 96% | 95% |
| 自動車用 | 1,544 | 4,492 | 101% | 93% | 9,149 | 27,841 | 103% | 96% |
| 二輪用 | 350 | 737 | 102% | 106% | 1,879 | 3,803 | 97% | 100% |
| 小形シール | 592 | 703 | 73% | 84% | 3,538 | 4,022 | 82% | 90% |
| その他 | 167 | 2,265 | 104% | 100% | 1,043 | 16,804 | 92% | 94% |
| アルカリ電池計 | 61,443 | 7,330 | 78% | 76% | 340,899 | 41,660 | 78% | 80% |
| 完全密閉式 | 32,982 | 3,646 | 77% | 74% | 174,790 | 19,895 | 88% | 89% |
| ニッケル水素 | 28,453 | 3,545 | 78% | 78% | 165,883 | 20,465 | 70% | 74% |
| その他のアルカリ電池 | 8 | 139 | 35% | 78% | 226 | 1,300 | 185% | 65% |
| リチウムイオン電池 | 59,758 | 24,142 | 138% | 122% | 297,988 | 120,412 | 147% | 127% |
| 器具計 | 994 | 1,576 | 91% | 94% | 4,202 | 6,635 | 100% | 89% |
| 携帯電灯 | 538 | 452 | 93% | 83% | 2,251 | 2,063 | 102% | 91% |
| 電池器具 | 456 | 1,124 | 88% | 98% | 1,951 | 4,572 | 97% | 88% |

5月度電池輸出入実績(財務省貿易統計)

(平成15年5月)

単位:数量=千個、金額=百万円(少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります)

| | 単月 | | | | 1月~当月累計 | | | |
|-----------|---------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|
| | 数量 | 金額 | 数量 前年比 | 金額 前年比 | 数量 | 金額 | 数量 前年比 | 金額 前年比 |
| 全電池合計(輸出) | 248,853 | 29,059 | 95% | 108% | 1,309,506 | 141,989 | 100% | 103% |
| 一次電池計 | 149,007 | 2,877 | 99% | 97% | 767,379 | 15,627 | 104% | 100% |
| マンガン | 41,575 | 322 | 85% | 81% | 214,440 | 1,819 | 89% | 93% |
| アルカリ | 17,619 | 364 | 130% | 157% | 107,946 | 2,195 | 155% | 169% |
| 酸化銀 | 29,058 | 341 | 90% | 94% | 154,022 | 1,938 | 95% | 97% |
| リチウム | 58,247 | 1,779 | 107% | 93% | 281,681 | 9,391 | 113% | 93% |
| 空気亜鉛 | 2,087 | 39 | 100% | 100% | 7,917 | 142 | 76% | 69% |
| その他の一次 | 421 | 31 | 196% | 253% | 1,373 | 143 | 91% | 93% |
| 二次電池計 | 99,846 | 26,182 | 91% | 110% | 542,127 | 126,362 | 95% | 104% |
| 鉛蓄電池 | 284 | 669 | 71% | 97% | 1,503 | 3,208 | 73% | 89% |
| ニカド | 27,939 | 2,596 | 76% | 78% | 142,914 | 12,963 | 86% | 82% |
| ニッケル鉄 | 2 | 3 | - | - | 14 | 7 | 28% | 55% |
| ニッケル水素 | 18,317 | 1,984 | 67% | 67% | 124,472 | 12,804 | 70% | 73% |
| リチウムイオン | 44,183 | 17,033 | 122% | 113% | 222,167 | 83,497 | 132% | 112% |
| その他の二次 | 9,120 | 3,897 | 97% | 214% | 51,055 | 13,883 | 93% | 134% |
| 全電池合計(輸入) | 55,683 | 4,324 | 119% | 121% | 284,570 | 20,762 | 135% | 110% |
| 一次電池計 | 51,917 | 1,495 | 118% | 142% | 266,195 | 6,686 | 136% | 105% |
| マンガン | 11,203 | 123 | 143% | 115% | 61,068 | 772 | 134% | 116% |
| アルカリ | 33,120 | 622 | 107% | 103% | 183,369 | 3,413 | 140% | 120% |
| 酸化銀 | 68 | 2 | 19% | 25% | 385 | 9 | 19% | 21% |
| リチウム | 1,203 | 121 | 37% | 74% | 5,205 | 486 | 67% | 68% |
| 空気亜鉛 | 471 | 14 | 91% | 78% | 2,493 | 74 | 145% | 100% |
| その他の一次 | 5,852 | 613 | 617% | 401% | 13,676 | 1,933 | 192% | 96% |
| 二次電池計 | 3,765 | 2,829 | 127% | 113% | 18,376 | 14,076 | 121% | 113% |
| 鉛蓄電池 | 442 | 1,087 | 89% | 83% | 2,422 | 6,608 | 103% | 102% |
| ニカド | 858 | 337 | 73% | 83% | 8,269 | 1,742 | 124% | 84% |
| ニッケル鉄 | 12 | 30 | 6359% | 4473% | 12 | 31 | 375% | 454% |
| ニッケル水素 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| リチウムイオン | - | - | - | - | - | - | - | - |
| その他の二次 | 2,453 | 1,375 | 188% | 174% | 7,672 | 5,696 | 126% | 145% |